

14人の仲間たちと、ふるさと鳥取で「社会の中で生きる」を学ぶ。

夜間中学「まなびの森学園」開校3年目。
「一人ひとり、いろとりどり」「色鳥取」に
ともに自分らしく学ぶことを大切に。



ナイトウォークの計画を主体的につくっていく。生徒たちが鳥たちであるなら先生は「森」の木々。生徒に寄り添い学びをサポート！



学校サポーター「まな森るん隊」参加企業が授業をコーディネートすることも

Q. 授業時間や費用は？

A. 月から金曜日までの毎日、午後5時30分から午後8時55分までが基本の授業時間。早く登校して学習や相談などできます。1つの授業は40分間、1日の授業は4校時まで。授業料と教科書代は無料です。教材の費用など学校生活に必要なお金は別途かかります。

見学や体験ができます
随時、ご相談ください！



鳥取県立まなびの森学園

〒680-0941 鳥取市湖山町北5丁目202番地
(鳥取県教育センター内)

TEL 0857-32-0922

FAX 0857-38-9811



目標にあわせて学び、安心して「鳥たち」育つ

人生の可能性を広げる まなびの森

夕暮れどき、校舎に明かりが灯ると10代から60代までの14人の生徒たちがまなびの森学園に集まってきます。国籍や経歴もさまざまな彼らに共通しているのは「学びたい」という真っ直ぐな気持ち。授業は自分らしく「学ぶよろこび」が実感できるよう、一人ひとりの目標に寄り添って進められます。教科書を開くだけでなく仲間や、ときには地域の企業の方や住民との対話を通して学びの可能性を広げます。仲間とともにじっくりと理解を深める時間は「つ

ながるよろこび」が感じられるひととき。国籍や世代を超えて多様な個性が共鳴し学びあうここは、まさに人生の可能性を広げるまなびの森です。

まな森Caféや探究活動など 工夫を凝らした授業

月に1回、各教科の特別授業を受けながら食事を楽しむ「まな森Café」が人気です。あるときのカフェのテーマは数学。栄養バランスや必要なエネルギー量のうち、炭水化物、たんぱく質、脂質などの栄養素をどれだけ摂取すればいいのかをみんなで計算しました。

そう、数学のみならず家庭科と保健体育のコラボレーションの学習です。おいしいものを食べながらの授業は格別楽しいものでした。また日中に地域に出かける「まな森探究ツアー」(探究活動)も人気。「ふるさと鳥取」を肌で知る機会に生徒の好奇心が刺激されます。本校では特に、学んだことをすぐに日常に活かせる授業になるよう工夫をしています。「ニュースの内容が理解できた」といった学びと日常生活とのつながりを実感する経験が、生徒たちの「社会の中で生きるよろこび」を育てています。

学校サポーター

「まな森るん隊」

になって、まな森の学びを
一緒に作りませんか？

まな森の教育活動に協力いただける個人または企業などを「まな森るん隊」として認定しています。

- 学習活動のサポート
- 広報活動の協力
- 校外での活動の場や機材の提供などのお手伝いをさせていただきます！

まな森るん隊の
応募詳細はこちら

